

1 業務概要

(1) 業務名

令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務

(2) 業務の目的

広島県は、関係する企業・大学・団体等と連携しながら、カーボンリサイクル関連技術の基礎研究から社会実装まで幅広く取り組んでいくことで、世界のカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、県経済が飛躍的に成長を遂げることを目指している。

このため、カーボンリサイクル関連技術の研究開発及び実証を取り組む者、及び県内でカーボンリサイクルに係る課題を抱える県内企業を支援し、県内でのカーボンリサイクルに係る研究・実証事業の数を増加させ、もってカーボンリサイクル関連技術の社会実装を推進する。

(3) 業務内容

別紙「業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）のとおり

(4) 履行期間

契約締結の日から令和7年3月31日まで

(5) 予算額

34,500千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

2 注意事項

(1) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書提出期限

令和6年3月15日（金）午後5時

(2) 仕様書等に対する質問書提出期限

令和6年3月19日（火）午後5時

(3) 上記(2)に対する回答日等

令和6年3月21日（木）までに、公募型プロポーザル参加者全員（グループの場合は、代表法人のみ）に回答する。

ただし、質問・回答の内容が質問者の具体的な提案内容に密接にかかわるもの及び軽微な質問については、質問者のみに回答する。

(4) 提案書提出場所及び期限

① 提案書提出場所

広島県商工労働局イノベーション推進チーム

② 提案書提出期限

令和6年3月25日（月）午後5時

(5) 提案書に関するプレゼンテーション

① 実施場所 広島市中区基町10番52号 広島県庁内会議室 又は オンライン

② 実施日時 令和6年3月26日（火）

実施場所や時間については別途プロポーザル参加者に通知する。

③ 出席者 公募型プロポーザル参加資格を有している事業者

ただし、審査会場への入室は3名までとする。

オンラインの場合も同席者は3名までとする。

④ 内容 企画提案者によるプレゼンテーション

1提案者当たりの説明時間は15分以内とし、質疑応答10分とする。（予定）

⑤ その他 参加者が4社を超えた場合、書面審査を行い、プレゼンテーションへの参加事業者数を絞り込む場合がある。

- (6) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について
- ① 公募型プロポーザル参加希望者は公告で定める公募型プロポーザル参加資格要件に応じ、申請書（別記様式第1号）及び法人概要（別記様式第2号）を提出すること。
グループで参加する場合は、グループ構成書（別記様式第3号）及び委任状（別紙様式第4号）をあわせて提出すること。
 - ② 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、公募型プロポーザル参加希望者の負担とする。
 - ③ 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。
 - ④ 申請書等の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）
- (7) 仕様書等について
- ① 仕様書等に対する質問がある場合は、上記「2(2)仕様書等に対する質問書提出期限」までに、仕様書等に対する質問書（別記様式第5号）を提出すること。ただし、軽微な質問については、電話又はメールでも受け付け口頭で回答する。
 - ② 上記の質問に対する回答については、公募型プロポーザル参加資格を有する者のした質問にのみ回答する。
- (8) 最優秀者として選定されなかった者に対する理由説明等について
- ① 最優秀者として選定されなかった者に対しては、その旨を書面により通知する。
 - ② 上記の通知を受けた者は、広島県商工労働局イノベーション推進チームに対してその理由説明を求めることができる。
 - ③ この説明を求める場合は、令和6年3月28日（木）までに、その旨を記載した書類を提出すること。
 - ④ 上記に対する回答は、令和6年3月29日（金）までに、書面により行う。
- (9) 支払条件
- 業務完了後の一括払いとする。ただし、受託事業者が希望する場合には、概算払いを認める。詳細は別途協議する。
- (10) 手続において使用する言語及び通貨
- 日本語及び日本国通貨に限る。
- (11) 参加者の負担について
- 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び提案書の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。
- (12) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び提案書に虚偽の記載をした場合には、提出された公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び提案書を無効とするとともに、指名除外の措置を行うことがある。
- (13) 提出された提案書について
- ① 提案書提出後、県から提案書の内容について質問を行い、また補正を指示する場合がある。
 - ② 提案書提出後、提案を取り下げる場合は、取下願（別記様式第6号）を提出するものとし、取下願の受理をもって、公募型プロポーザルの参加辞退とする。
 - ③ 提出された提案書は、取下願を提出した場合も含め、返却しない。
 - ④ 提案書は、本業務受託候補者の選考以外に提案書の提出者に無断で使用しないものとする。
ただし、広島県情報公開条例に基づき公開する場合には、使用することがある。
- (14) 公募型プロポーザル結果等の公表について、物品調達・委託役務業務公募型プロポーザル事務処理要領に基づき、公募型プロポーザルの選定結果及び公募型プロポーザル参加者の評価基準に基づく評価値をホームページに掲載する。

3 契約事項

(1) 公募型プロポーザルに関する要領

公募型プロポーザル事務処理要領に基づき執行する。

(2) 契約の締結

最優秀者として選定された者とその提案書について協議を行い、協議が整った場合に、県の契約職員が別途定める予定価格の範囲内で契約を締結する。この協議の際、提出された提案書の内容を一部変更する場合がある。(グループの場合は、代表法人与契約を締結する。)

また、契約候補者との協議が整わない場合は、次点の企画提案者と協議を行い、契約を締結することがある。

(3) 契約事項に関する規則

広島県会計規則及び広島県契約規則に基づき執行する。

(4) 契約保証金

公告に定めるとおり

(5) 地方自治法第 234 条の 3 の規定に基づく長期継続契約

適用なし

4 添付書類

(1) 公告の写し

(2) 契約書(案)

(3) 企画提案仕様書

(4) 企画提案書作成要領

(5) 評価基準

(6) 様式類

【別記様式第 1 号】公募型プロポーザル参加資格確認申請書

【別記様式第 2 号】法人概要

【別記様式第 3 号】グループ構成書

【別記様式第 4 号】委任状

【別記様式第 5 号】仕様書等に対する質問書

【別記様式第 6 号】取下願

【別記様式第 7 号】電子データの保存等に関する申出書

【別記様式第 8 号】電子データの保存等に関する届出書

【問い合わせ先】

広島県商工労働局イノベーション推進チーム 担当 諏訪

電話 082-513-3368 (ダイヤルイン)